

具体的な実践事例① ～廿日市市立宮園小学校～

既読
15:31

宮園小学校ではどんな取組をしているの？



学校教育目標を「自分を育て みんなで伸びる」と設定し、自立・多様性の尊重・挑戦という3つのキーワードをもとに教育活動を行っています。

15:33

学校教育目標

自分を育て みんなで伸びる

—自立・多様性の尊重・挑戦—



自分を理解し、自ら学び続ける子

15:33



このうち「自立」について、「自分を理解し、自ら学び続ける子」と定義し、そういう子供を育てる具体的な方策として、学習計画表に基づく「単元内自由進度学習」に取り組んでいます。

15:34

付きたい力を具体化して、みんなで共有しているのはいいね。単元内自由進度学習って、どんな学習方法なの？

既読
15:35



これは4年生算数「分数」単元の学習計画表です。

15:36



単元内自由進度学習では、導入場面で、この学習計画表を子供たちと共有します。子供たちは、学習計画表をもとに、自分のペースで学習を進めています。

15:36

算数「分数」 ～とんとん～

めあて	理解度チェック ○ ○ △				
	教科書の基本問題	練習問題	チェックテスト	キュービナ	
① 【一斉】 分数を3つの仲間に分けることができる。	P73 1	2			
仮分数を帯分数に直すことができる①	P74 3	P75 4	5		
② 仮分数を帯分数に直すことができる②			練習問題2② 裏山用に入れる	*1	
帯分数を仮分数の直すことができる①	P76 6	P77 7	8 9		1
③ 帯分数を仮分数の直すことができる②			練習問題3② 裏山用に入れる	*2	
④ 分数の計算の仕方を考えて、計算ができる。	P78 1	2	3 4		
⑤ 帯分数がいった計算の仕方を考える。	P79 1	2	3 4	*3	2

15:37

具体的な実践事例① ～廿日市市立宮園小学校～

自分のペースで進められるって、とても興味深いね！
具体的には、子供たちはどうやって学習を進めるの？

既読
15:37

学習計画表に書かれているめあてを確認し、教科書やプリント、タブレットを用いて、自分で学びを進めます。

15:38

自分のペースで学びを進めるため、同じ時間でも、4時間目の課題に取り組む子もいれば、5時間目の課題を学んでいる子もいます。

15:38



15:38

写真を見ても、学び方が様々でおもしろいね。
そういえば、宮園小は一人一台のタブレットが整備されていたよね。タブレットはどのように活用しているの？

既読
15:39

AI型タブレット教材「Qubena」を活用しています。
通常のドリルと違って、新しい内容を学ぶ際の説明画面や誤答に対するフォロー画面があります。

15:40

それに、子供たちの誤答傾向をAIが分析して、その子に最適な問題を提示してくれるんです！

15:40

それはすごいね！まさしく個別最適な学びじゃない。

既読
15:41

でも、タブレットだけやれば、個別最適な学びになるというわけではないんです。タブレットで学びたい子もいれば、教科書やプリントで学びたい子もいます。

15:42

タブレットも選択肢の一つなんです。これが、宮園小学校が考える選択肢と子供たちの自己決定場面なんですよ。

15:42

キーワードは『選択肢』と『自己決定』だね！

既読
15:43

具体的な実践事例① ～廿日市市立宮園小学校～

動画を見ると、子供たちが自分の課題を黙々と進めているようだけど、ちょっと寂しい気もするなあ。

既読
15:45

個別に学習を進めるだけでなく、子供たち同士が教え合う姿も見られます。このように、課題が早く終わった子は、分からない友達に教えてあげることもあります。

15:46



15:46

教えている子にとっても、身に付けた知識・技能を発揮する良い機会になっています。

15:47

それなら納得！！

既読
15:48

こういった協働ができる雰囲気の中で、個々の課題を進められるなら、子供たちも安心して学びに向かうことができるね。

既読
15:48

ところで、子供たちが学んでいる間、先生は何をしているの？

既読
15:49

つまづいている児童を中心に、個別に支援をしています。

15:50

子供たちの状況に応じて、数人を集めて説明したり、みんなで考えた方が効果的な場面では一斉指導をしたりすることもあります。

15:50



15:51

具体的な実践事例① ～廿日市市立宮園小学校～

子供たちが自分のペースで学んでいるなら、進度も違うと思うけど、子供たち一人一人の学びの状況を、どうやって把握しているの？

既読
15:51

ICTが得意な先生は、オンライン上に提出された課題（ノートやチェックテスト）をチェックしたり、アナログが好きな先生は、名簿などを使って、一人一人の状況を細かく把握したりしています。

15:53



15:54

自分に合った方法で、子供たち一人一人の学びを把握しようとしているんだね。でも、進度が違う子供たちの学びの状況を把握し、一人一人に適切に支援をするって、大変そうだね。

既読
15:55

確かにそうかもしれません。
ただ、どの子も自分で学ぶ力をもっています。自分で教科書を読み、問題を解き、答え合わせをするなど、子供たち自身で学びを進めることを大切にしています。

15:56

もちろん、必要に応じて個別に支援をすることもありますが、子供たち同士で解決できることも多いです。

15:56

確かに、子供たちを信じることも大切だよ。そして、子供たち一人一人の学びを支えるのが先生の役割だよ！

既読
15:57

私たちは、子供たちが自分で学びを進めることができるように、教材研究に力を入れています。

15:58

特に学習計画表づくりには力を入れていて、チームで検討しながら計画表をつくり上げています。

15:58

具体的な実践事例① ～廿日市市立宮園小学校～

既読
15:59

実際に取り組まれた先生方の声を聞いてみたいなあ♪

令和2年度の2学期が終わった段階での先生方へのインタビュー動画があるので是非ご覧ください！

16:00

「子供が分からないという声を上げ、助けを求めることができるようになった」「一斉指導の時は真ん中の子に合わせて授業を進めていたけど、個に寄り添って支援ができるようになった」などの声を聞かせてもらいました。

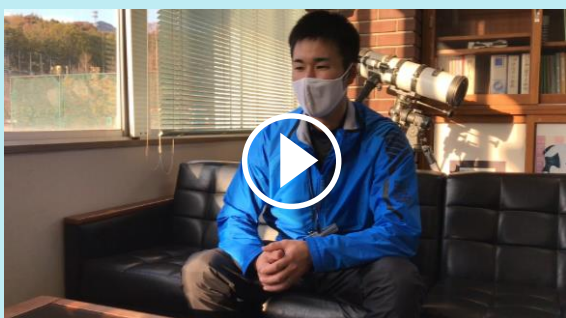
16:01



16:02

「子供たちが自分でやろうとする姿が見えてきた。」「自分で分かるようになってくるとか、本気で取り組もうと思うようになってきた。」という声もありました。

16:05



16:06

「子供たちの進度が様々だと、見取りが難しい。」という声もありましたが、実際には、かなりの確に一人一人の見取りを行われていました。

16:09



16:10

具体的な実践事例① ～廿日市市立宮園小学校～

既読
16:12

先生方からこんな声があるんだけど、どうかな？

子供たちに学びを委ねようと思い、「学習計画表に沿って自分で進めて！」と投げかけたら、あちこちで「分からない！」という声があがって收拾がつかなくなりました。本当にこれで良かったのでしょうか？うちのクラスでは無理な気がします…

既読
16:13

なるほど！うちでも同じようなことがありました。

16:13

既読
16:14

宮園小では、どのように対応しているの？

そこはやはり教材研究を深めるしかないんですよ！だから、学習計画表づくりに力を入れています。

16:15

特に、子供たちの実態を把握し、「子供たち自身で学習を進めていくことができるかどうか」ということを重視して、学習計画表の検討を重ねています。

16:15

例えば、3年生算数「かけ算」の学習計画表ですが、単元の導入で『みんなで考える』という時間を4時間設定し、学び方を学ぶようにしています。この時間を何時間にするのか、何度も検討を重ねました。

16:16

	めあて	目安時間	教科書	キューベナ	チェックテスト
①	「1けたをかけるかけ算の筆算」の学習の進め方を知る。か題を知る。 〈みんなで考える〉 20×3 , 200×3 の計算のしかたを考えて、せつ明することができる。	1	22,23		
②	〈みんなで考える〉 12×4 の計算のしかたを考えて、せつ明することができる。	1	24	コークブック	
③	〈みんなで考える〉 12×4 のようになり上がりがないかけ算を筆算で計算することができる。	1	25	コークブック	
④	〈みんなで考える〉 24×3 のようになり上がるかけ算を筆算で計算することができる。	1	26		

16:16

なるほど。やはり教材研究が大事なんだよね！単元内自由進度学習って、学びを子供に委ねることが多いから、学習計画表を含め、学習環境の準備が必要だよ。

既読
16:17

その他、子供たち自身がめあてを達成できたかどうか判断できるように言葉を吟味したり、単元のどこでつまずきそうかを考えて、学習活動を工夫したりしています。

16:18

具体的な実践事例① ～廿日市市立宮園小学校～

既読
16:19

いろいろ考えられているなあ。他にもこんな声があるんだけど。

既読
16:20

授業の中で選択肢を設けたり、子供自身に自己決定させたりするのは大事だと思うのですが、低学年の子供には、自己決定することって難しいと思うんです。

既読
16:20

最初は、自己決定よりも、丁寧に教えることの方が大事なのではないでしょうか？

なるほど！うちでもそういう声はありました。

16:21

宮園小学校では、単元内自由進度学習を始めるのは、3年生からなんですよ。でも、単元内自由進度学習をすることが目的ではないんですよ！

16:21

目的は、自分を理解し、自ら学び続ける子を育てることです。だから、教室にいる子供たちの実態を見て、付けたい力を付けるために何ができるのかを考えています。

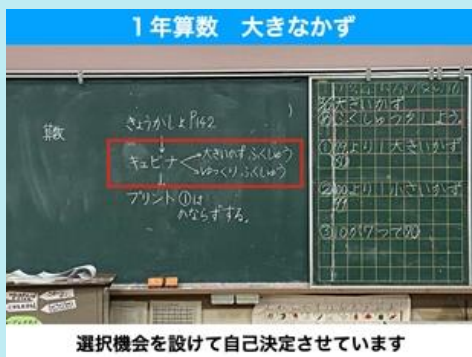
16:22

既読
16:23

それで、低学年の子供たちは具体的に何をしているの？

これを見てください。一年生の算数の授業の様子です。

16:24



16:24

45分の授業の中で、少しずつ選択場面を設けて、子供たちに自己決定させています。答え合わせなども自分たちで取り組ませています。結構、自分でできますよ！

16:25

既読
16:26

確かに、こういう取組だったら、低学年でもできそうだね。選択場面の設定を難しく捉えなければ、いろいろできそうだ！

具体的な実践事例① ～廿日市市立宮園小学校～

既読
16:27

もう一つ聞いても大丈夫？実践してみた先生からのコメント。

既読
16:28

単元内自由進度学習に挑戦してみたのですが、子供たちの学ぶ様子を見ていて、思考の深まりが感じられないんです。

既読
16:28

自分が授業を進めた方が深い学びに迫ることができると思うんです。実際、単元テストにおいて、思考力・判断力・表現力の結果が良くなって、どうしたらいいのでしょうか？

実は、うちも同様の課題を感じています。

16:29

3学期に行った授業研究、4年生算数の「分数」の単元の取組について紹介しますね。

16:31

めあて	理解度チェック ○ ○ △			
	教科書の基本問題	練習問題	チェックテスト	キュービナ
① 【一斉】 分数を3つの枠間に分けることができる。	P73 1	2		
仮分数を帯分数に直すことができる①	P74 3	P75 4	5	
② 仮分数を帯分数に直すことができる②			練習問題①② 提出前に入れる	*1



16:31

仮分数を帯分数に直すという学習活動について、意味を理解せずに操作だけを行うことが事前に想定されたので、タブレットを活用した操作活動を学習計画表に位置付けて、分数を数として理解できるよう工夫しました。

16:32

このように、教材研究に基づき、学習計画表を工夫することが、1つ目のアプローチです。

16:32

教室には、タブレットだけでなく教具なども充実しているみたいだし、子供たちは様々な活動の選択肢の中から、自分に合ったものを選択し、分数を数として理解できるようにしているね。

既読
16:33

写真のような活動も、先生方がチームで学習計画表を検討する中で出てきたんですよ。特に、前学年の教科書を見ていくと、子供たちのつまづきに対する具体的な手立てがイメージしやすくなると、先生方は話していました。

16:34

チームで教材研究って、イイね！！楽しく授業づくりできそう。

既読
16:35

具体的な実践事例① ～廿日市市立宮園小学校～

こちらは5年生算数「割合とグラフ」の単元の取組です。

16:36

回	日にち	めあて	全					
			教科書	ワーク	辞書	ノート	プリント	その他
1	/	①両グラフや円グラフの特徴が分かる。 ②両グラフと円グラフの割合を読み取り、比べることができる。	200-201	1	9	14-1・3	1	2
2	/	①全体をもとにしてそれぞれの割合を求めることができる。 ②両グラフと円グラフをかきことができる。	202-203	2	10			3
3	/		204-205		11	14-3		4
4	/	①2つのグラフを比べて、分かることを読み取ることができる。	見てみよう					ふ



16:37

思考力・判断力・表現力を発揮させる場をつくるために、問題づくりの活動を学習計画表に位置付けました。子供たちは、社会科の学習と関連させて様々な問題を作って、互いに解き合いました。

16:38

なるほど！自由進捗で進んでいても、このような学習活動があると自然に協働する場面が生まれてくるね。しかも、問題を作ろうと思うと、答えや解説を考えなくてはいけなから、思考力・判断力・表現力を発揮することにつながるね！

既読
16:39

子供たち同士で間違いを指摘し合う姿や、自分たちが作った問題を進んで解こうとする姿が見られました！

16:40

社会科の学びとつなげることで、子供たちが意欲的になりました。このように、単元構成を工夫し、効果的に協働的な学びを位置付けていくのが2つ目のアプローチです。

16:40

なるほど～！
宮園小も日々試行錯誤しながら取組を進めているんだね！

既読
16:41

中央教育審議会の答申で述べられていた個別最適な学びと協働的な学びを一体的に進める具体的な姿を見た気がしたよ！

既読
16:41

ありがとうございます！取組はまだですが、先生方が全ての子供たちの主体的な学びの実現に向けて、協働的に取り組む姿には、本当に感心しています。これからもチーム宮園で頑張っていきたいです！

16:42

今日は長時間ありがとう！また色々話を聞かせてね♪

既読
16:43